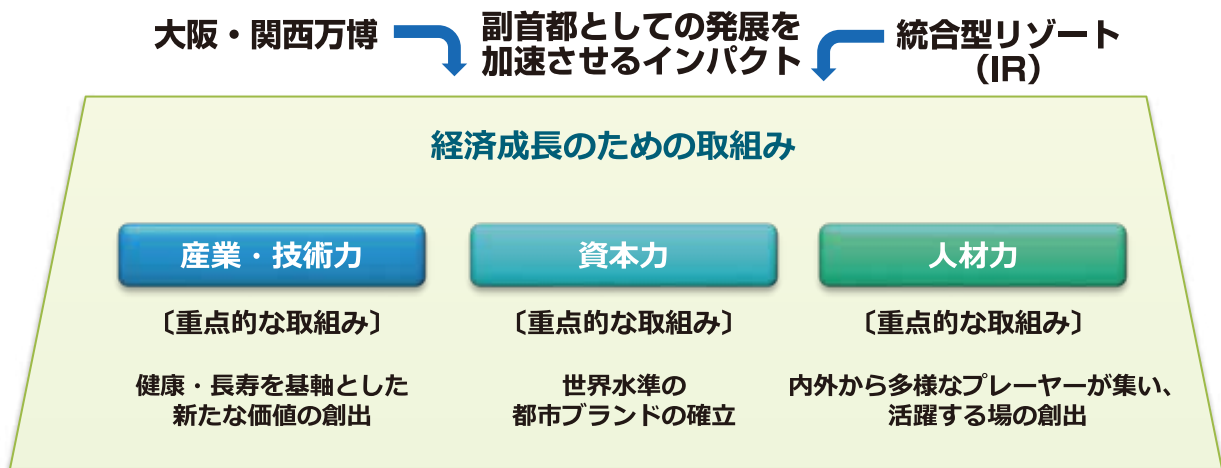


## 【経済成長面】 持続的な経済成長のための取組み ①

グローバルな競争力を高め副首都・大阪として継続的に経済成長を遂げていくため、「産業・技術力」「資本力」「人材力」の3つの要素から課題と方向性を見出し、重点的な取組みを進めます。

また、現在取組みを進めている「大阪・関西万博」と「統合型リゾート (IR)」を副首都としての発展を加速させるインパクトとして活用します。



### 産業・技術力

世界的に次世代産業や高付加価値型の産業育成に注力している状況を踏まえ、リーディング産業の育成やイノベーションの促進などにより、健康・長寿を基軸とした新たな価値を創出します。

### 健康・医療関連分野の世界的なクラスター形成

世界最高水準の研究が進む再生医療や革新的創薬等の産学連携による実用化・産業化の促進、大阪の強みである「ものづくり力」を活かした医療機器の開発促進、健康分野の新産業の創出を図り、健康・医療関連の世界的なクラスター形成などに向けた取組みを進めます。

#### 健康・医療の新たな拠点形成 (健都)



#### 未来医療国際拠点の形成

**<コンセプト>**  
 ▶再生医療をベースに、ゲノム医療や人工知能、IoTの活用等、今後の医療技術の進歩に即応した最先端の「未来医療」の産業化を推進  
 ▶国内外の患者への「未来医療」の提供により、国際貢献を推進

#### 未来医療国際拠点 2023年度中のオープン予定

オールジャパン体制での未来医療技術の産業化とその提供による国際貢献の推進をめざします

※公認により進定された開発事業者の提案による外観



### ものづくりの基盤を活かしたイノベーション促進

ものづくりを中心とした大阪・関西の豊富な産業集積について、イノベーションを支える産業インフラとして革新を図ります。

突破口となる、健康・医療関連の研究開発推進を中心として、IoT、人工知能やロボット、バッテリーなどの技術を活用したイノベーションの促進に取り組みます。



■「うめきた2期」のまちづくりと連動し、世界から人材、技術を集積・交流させ、新しい産業・技術・知財を創造する「イノベーション」の拠点を形成